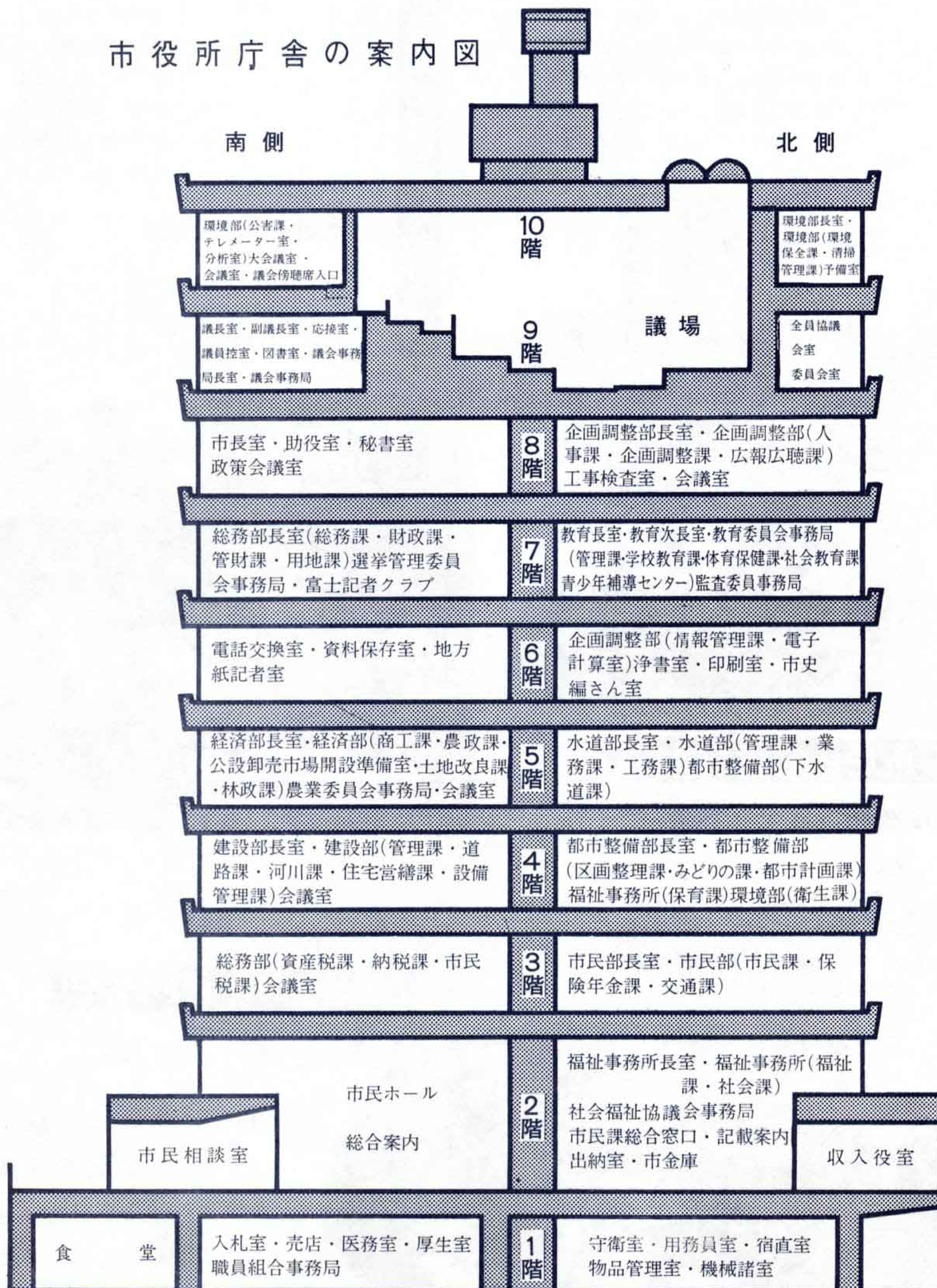


市役所庁舎の案内図



市役所の機構が新しくなります

事務がスムーズに できる組織を

市民の行政需要はここ数年来複雑多岐にわたり、住民の立場に立った行政が叫ばれています。また、市の行政もより効率的に発揮でき、事務事業の処理もスムーズに行なえる組織づくりが望まれていました。このため、事務合理化委員会を組織し、現在の組織が持っている問題点などあらゆる面から検討を進めてきましたが、このほど、新しい行政組織がまとまり、6月定例会市議会で議決されました。

そこで、7月1日から新しい行政機構となりますが、一部の部課の名称や配置変え、これにともなう取扱い事務の変更などがありますのでお知らせいたします。なお、各部課の配置は左の図のように一部変わりましたので、間違いのないようにしてください。

名称が変わった部課は一

企画調整部では企画課が企画調整課、広報課と市民相談室がいっしょになって広報広聴課、電子計算課が情報管理課となりました。

総務部では、庶務課が総務課に名称が変わりました。

市民部では、年金課と保険課がい

っしょになって保険年金課、交通課が総務部からうつりました。

福祉事務所では、課の再編成を行ない、社会課、福祉課、保育課となりました。

新たに環境部を設置し、衛生部をこの部に含め、新しく環境保全課ができました。また公害課が企画調整部からうつり、衛生部の環境整備課が清掃管理課に名称を変え、衛生課とともに環境部の中に含めました。

都市開発部が都市整備部に名称が変わりました。

建設部では、建築住宅課が住宅営繕課に名称が変わりました。

取扱い事務に変更があったのは一

- ・社会課 軍人恩給、赤十字活動、社会福祉関係の仕事のほか、福祉諸手当に関する一切の事務を取扱っていきます。
- ・福祉課 老人福祉、身体障害者福祉、児童福祉、精神薄弱者福祉法などに関することを行ないます。
- ・保育課 保育所への入園関係など保育園の仕事をすべて行ないます
- ・環境保全課 土地利用対策、水利用対策、自然環境保全、自然保護団体の育成、指導などを行ないます。



庁舎内のことは二階総合案内で

当直医院

休日当直医院は、富士市医師会が急病患者のために定めたものです。ところが、最近、かかりつけの医院がやすみなでみてくださいと、当直医院に来る人が多くなりました。特に医療センターに多く、急病患者の診察に支障をきたしていますので、当直医院は急病のときにだけご利用ください。

■7月7日

外科 川村医院(富士中島 61-4050)

青川病院(中央町2 52-2480)
産婦人科 北西医院(本市場61-0119)

■7月14日

外科 石川医院(瓜島 52-1985)
渡辺病院(錦町1 51-3751)
産婦人科 遠藤医院(吉原3 52-1941)

■7月21日

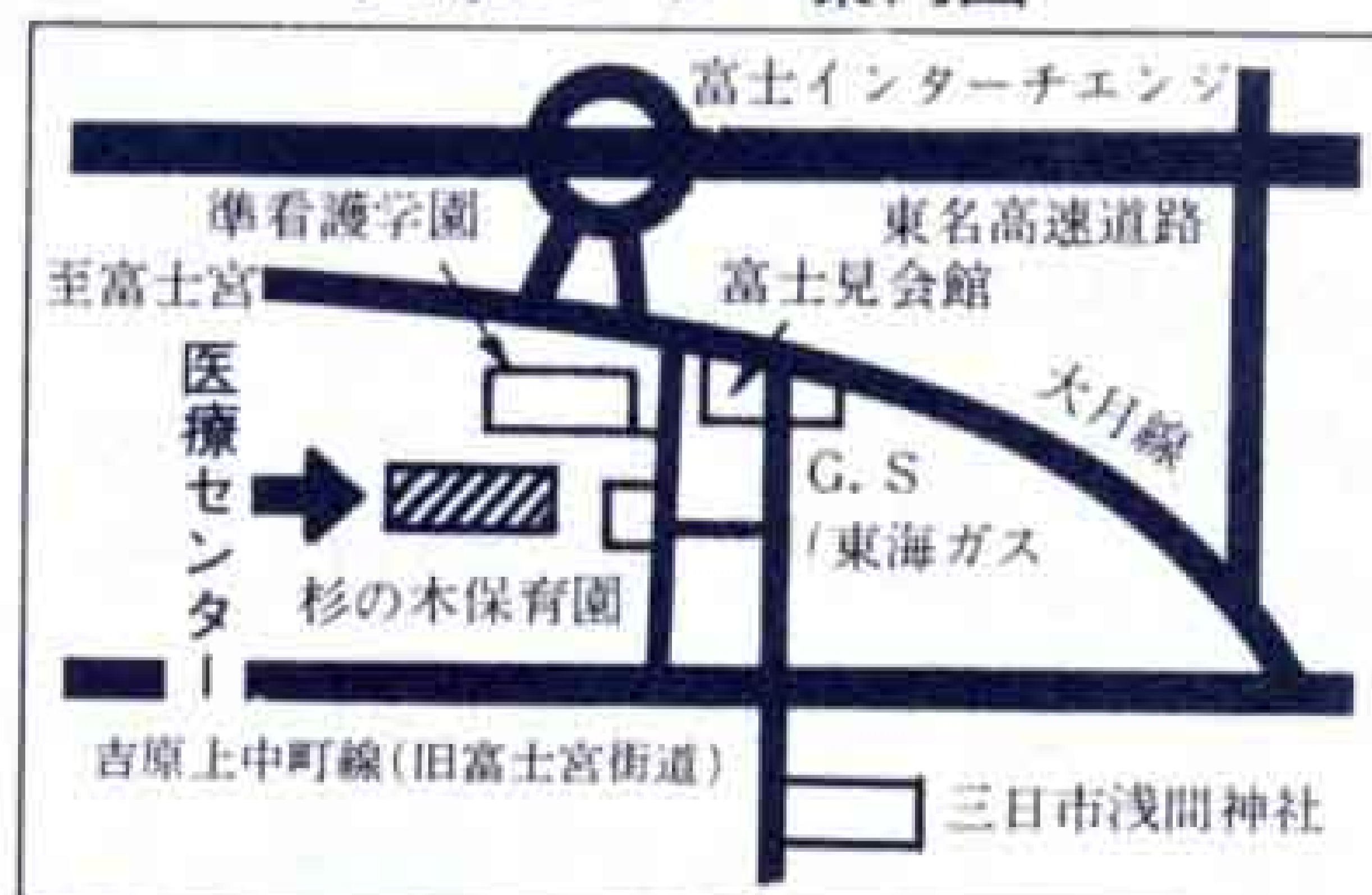
外科 戸田医院(横割1 63-5212)
吉原病院(南町 52-0780)
産婦人科 山下医院(西国窪52-0611)

■7月28日

外科 中央病院(本市場 61-8800)
米山医院(和田2 52-0275)
産婦人科 中央病院(本市場61-8800)

※内科、小児科は富士医師会が「医療センター」で行っています。診療時間は午前9時から午後5時までです。

医療センター案内図



医療センターの住所は「富士市伝法字杉ノ木2850-2(長者町)」電話は52-